

# 恵山の火山活動解説資料（平成 21 年 3 月）

札幌管区気象台  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられません。  
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

## ○ 活動概況

### ・ 火口や噴気の状況（図 2～3）

13 日に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、X 火口および Y 火口の噴気や火口の状況に特段の変化はありませんでした。また、赤外熱映像装置<sup>1)</sup> による観測では、X 火口および Y 火口の地熱域の状況に変化は認められませんでした。

### ・ 地震活動（図 4、表 1）

火山性地震は、一日あたり 10 回以下で地震活動は低調に推移しました。  
火山性微動は観測されませんでした。

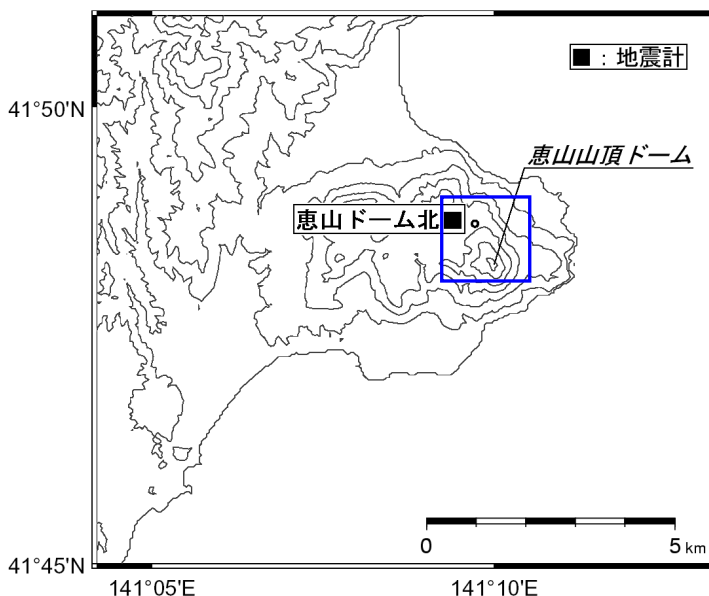


図 1 恵山 地震計配置図

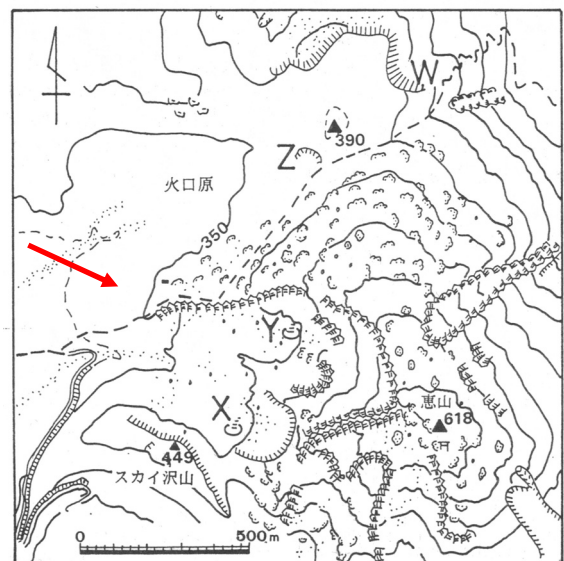


図 2 恵山 火口周辺図  
(図 1 の□を拡大)

この火山活動解説資料は札幌管区気象台のホームページ(<http://www.sapporo-jma.go.jp>)や気象庁のホームページ(<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>)でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 21 年 4 月分）は平成 21 年 5 月 11 日に発表する予定です。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用しています（承認番号 平 20 業使、第 385 号）。

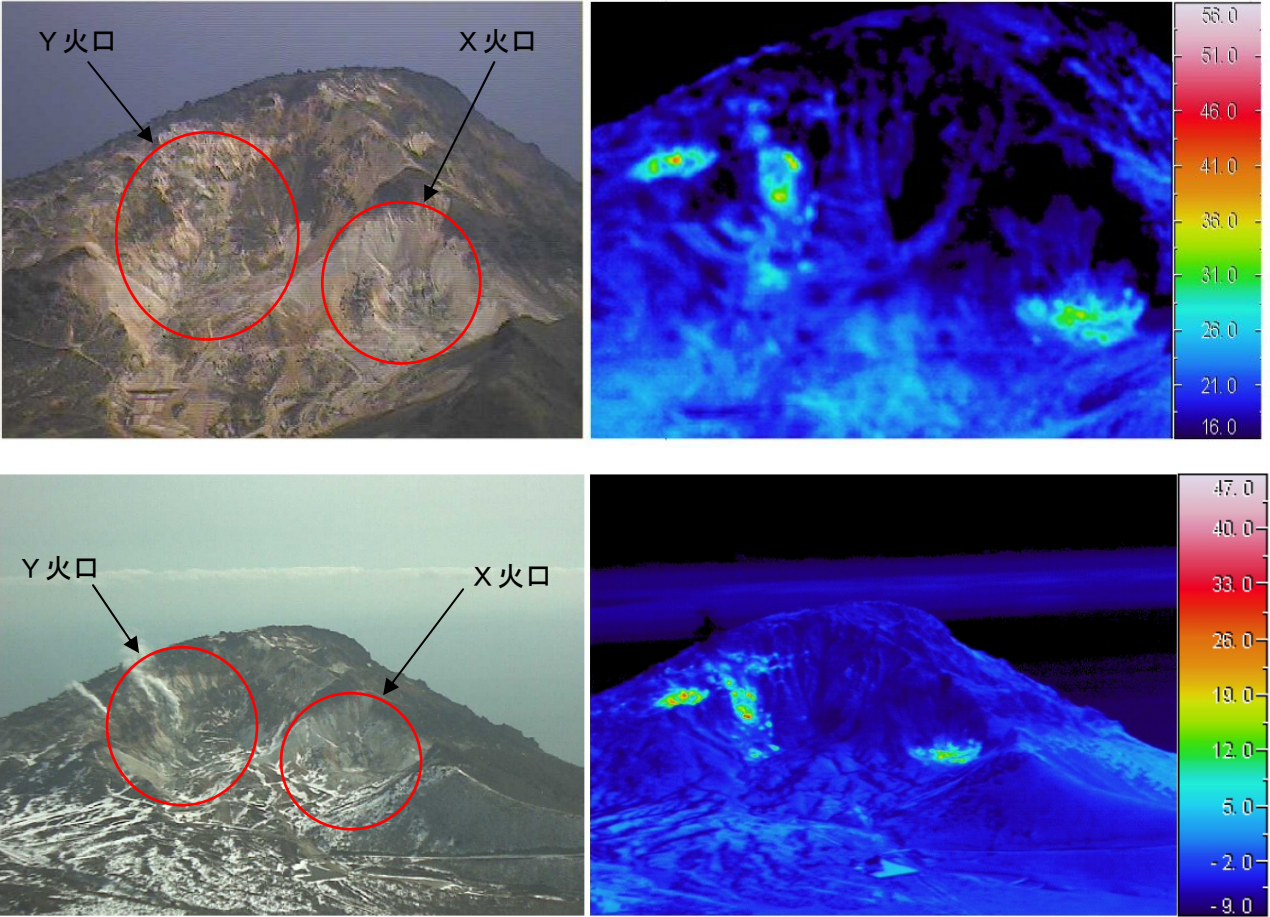


図3 恵山 赤外熱映像装置によるX火口、Y火口周辺の地表面温度分布  
（上段：2008年5月2日、下段：2009年3月13日 図2 矢印方向上空より撮影）

・赤外熱映像装置で観測した地表面温度分布は前回（2008年5月）と比較して特段の変化はありませんでした。

表1 恵山 地震・微動の月回数（図1の恵山ドーム北）

| 2008～2009年 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月 | 3月 |
|------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|----|----|
| 地震回数       | 6  | 31 | 23 | 26 | 39 | 55 | 81  | 227 | 151 | 158 | 53 | 35 |
| 微動回数       | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  |

・2009年3月の回数は暫定値であり、後日修正することがあります。

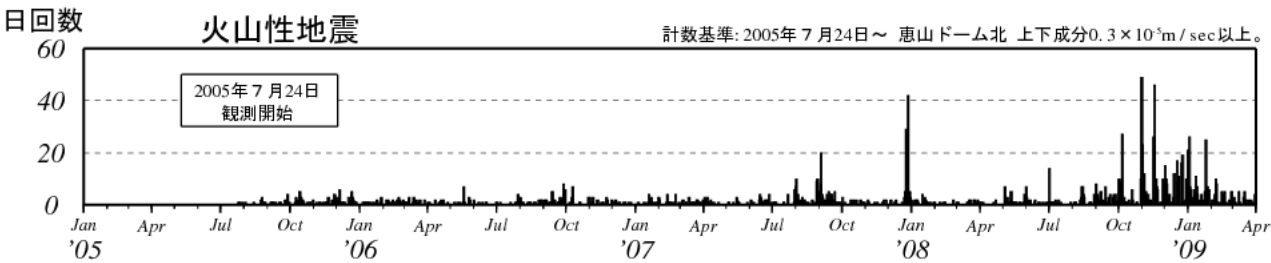


図4 恵山 日別地震回数（2005年7月～2009年3月）